

読書感想文を制す者は夏休みの宿題を制す！

## 「読書感想文サポーターフォーラム」

読書感想文って、何を書いたらいいのか分からない……。

とりあえず書き出したのはいいけれど、途中でグチャグチャになっちゃった……。

400字詰め原稿用紙を見るだけで気分がゲンナリしちゃう……。

読書感想文は、宿題の中でも一番簡単なんだよ！

なぜなら、「正解がない」から、どんなふう書いても「間違いがない」んだ。

ただし、国語として間違っている・言葉の使い方が間違っている・漢字が間違っているのはダメ。

でも、君が思ったことに「間違いはない」んです。(だって、そう思ったんでしょ?)

それを「いい感想文を書かなきゃ」って思うから、何も書けなくなる。

いい感想文は、「美しい文章」や「みんながほめてくれる文章」じゃないんだよ。

君の書いた感想文を読んだ人に、君の思ったことが「伝わる」文章なんだ。

君の読書感想文を読んだ人が「この本、楽しかったんだなあ」「とても面白そうな本なんだなあ」と、分かってくれる文章がいいと思うよ。

読書感想文は自由に書いていい。

でも、君は何から書いていいか分からないでしょ？

どういことを書いていけばいいのかも分からないでしょ？

大丈夫。

次のページの①から⑥の質問にくわしく答えてみて。書ききれなかったら違う紙に書いてみて。

ちよつとだけじゃダメだよ。言いたいこと、本当はたくさんあるんでしょ？

恥ずかしくてちやダメだよ。その本、とっても面白かったんでしょ？

めんどろくさがちやダメだよ。君の気持ち、もっともつと書いてよ！

6つの質問以外にも書きたいことが出てきたら、⑤と⑥の間に書いてみよう。

この書き方になれてきたら、君のオリジナルの書き方でやってみてね。

その時にはもう、自分の気持ちを文章にすることがとっても楽しくなっているはずだよ。

たくさん本を読もう。たくさん文章を書こう。そして、たくさん気持ちを伝えよう。

①この本を読もうと手に取った「場所」や「きっかけ」は何か？ そのときにどう思った？  
(たとえば、題名がおもしろかったとか、表紙の絵がかわいかった、だれかがすすめてくれたとか何でも！)

(書き出し) この本を読もうと思ったきっかけは・・・

②この本の「あらすじ」をかんとんに教えて！

(あらすじは、登場する人がどんなことをして、どんなふうに進んで、どんなふう終わったかだよ)

(書き出し) このお話は・・・

③この本のどの場面が一番おもしろかったか教えて！ 感動した場面でもいいよ！

(君の気持ちが、どんなふうワクワクしたか、シーンとなったかも、いっしょに書いてね)

(書き出し) わたし(ぼく)が一番おもしろいなと思った場面は・・・

④さっき書いた一番よかった場面で、もし君がそこにいたらどういう行動をすと思う？

(そのおはなしの中で、君もいっしょにいるところを想像してみよう！自由にイメージするんだよ！)

(書き出し) もし、わたし(ぼく)がその場にいたら・・・

⑤さっき書いた「君がそこにいたらする行動」、それはどうしてそうしたのかな？

(なぜ)って君は「そうするかもしれないな・・・」って思ったのかな？自分の心に聞いてみよう！)

(書き出し) なぜなら、わたし(ぼく)は・・・

⑥最後のページを読み終わった後、君はどんなことを感じたのかな？

(お話についてでもいいし、登場した人についてでもいいし、君についてでもいいよ！)

(書き出し) この本を読み終えて思ったことは・・・

先生やお友達に「この本、すごくおもしろかったよ！」と伝えるつもりでたくさん書こう！

①から⑥が全部書けたら、原稿用紙にきれいに書き直そう！字もていねいに書こうね！